

(仮称)加部島風力発電事業

環境影響評価方法書

平成31年2月

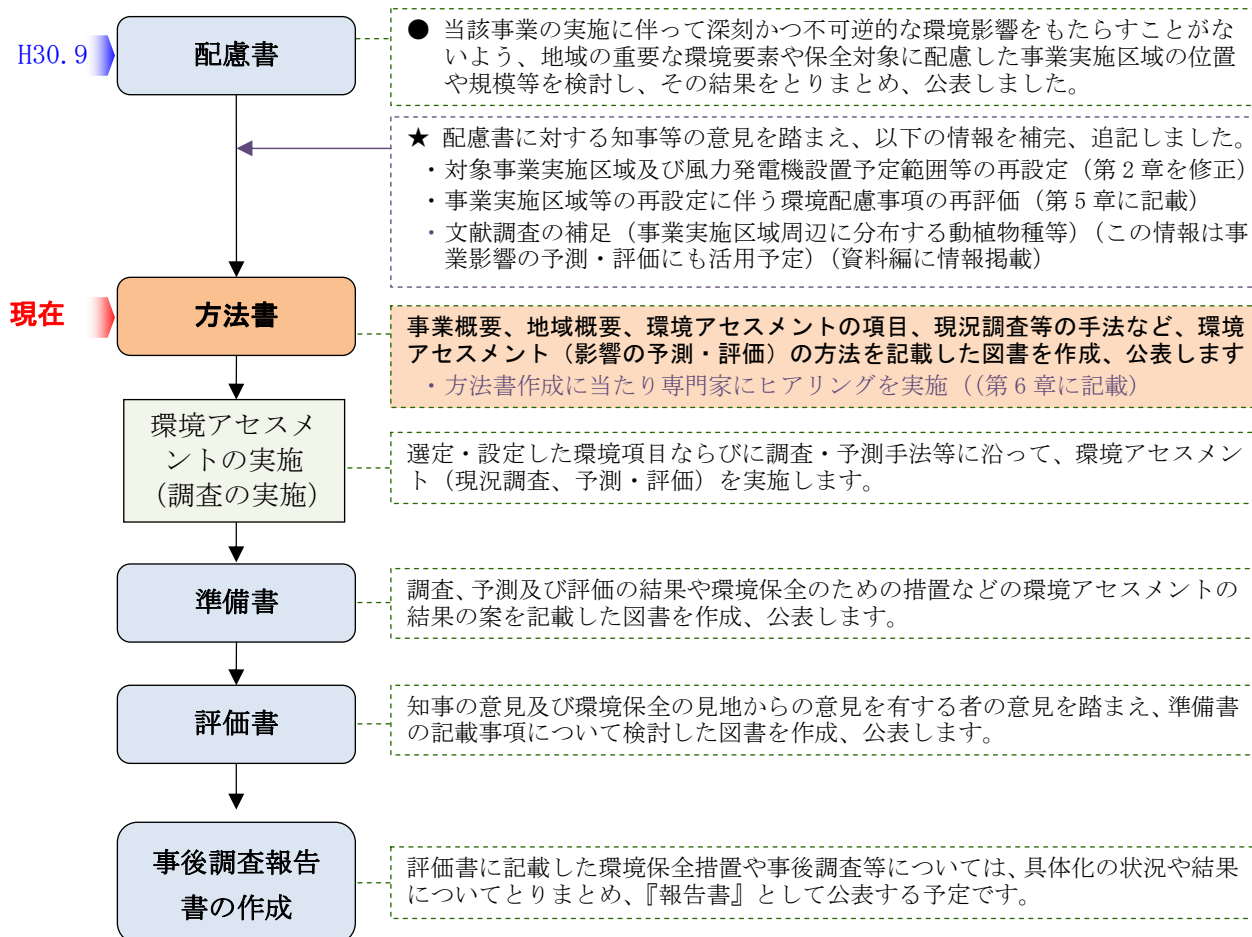
西九州風力発電株式会社

まえがき

本方法書は、（仮称）加部島風力発電事業に係る環境影響評価の一環として、「佐賀県環境影響評価条例」*1に基づき、所要の事項をとりまとめたものです。

環境影響評価は、下図に示すとおり、「配慮書」、「方法書」、「準備書」の各図書に対して一般の方々や知事等から意見を頂き、その結果を以降の手續に反映させる仕組みとなっています。

本方法書では、環境影響評価において、どのような項目について、どのような方法で、現況を把握する調査や、事業に伴う影響の予測・評価をすすめるか、取組の方針ををまとめました。



資料)1. 佐賀県環境影響評価条例のあらまし(佐賀県 平成26年3月)をもとに作成

環境影響評価の手續きの流れ

*1: 「佐賀県環境影響評価条例(平成11年佐賀県条例第25号)」

目 次

第1章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1 (1)
第2章 対象事業の目的及び内容	2-1 (3)
2.1 対象事業の目的	2-1 (3)
2.2 対象事業の内容	2-2 (4)
2.2.1 対象事業の名称	2-2 (4)
2.2.2 対象事業により設置又は変更される発電所の原動力の種類	2-2 (4)
2.2.3 対象事業により設置又は変更される発電所の出力	2-2 (4)
2.2.4 対象事業実施区域	2-2 (4)
2.2.5 対象事業により設置又は変更される発電所の設備の配置計画の概要	2-2 (4)
2.2.6 対象事業の内容に関する事項であって、その変更により環境影響が 変化することとなるもの	2-5 (7)
2.2.7 対象事業実施区域の検討経緯	2-12 (14)
第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3-1 (18)
3.1 自然的状況	3-1 (18)
3.1.1 大気環境の状況	3-1 (18)
3.1.2 水環境の状況	3-12 (29)
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3-18 (35)
3.1.4 地形及び地質の状況	3-21 (38)
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3-27 (44)
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況	3-51 (68)
3.2 社会的状況	3-57 (74)
3.2.1 人口及び産業の状況	3-57 (74)
3.2.2 土地利用の状況	3-61 (78)
3.2.3 河川、湖沼、海域の利用並びに地下水の利用の状況	3-66 (83)
3.2.4 交通の状況	3-67 (84)
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の 状況及び住宅の配置の概況	3-69 (86)
3.2.6 下水道の整備状況	3-73 (90)
3.2.7 文化財等の状況	3-73 (90)
3.2.8 環境の保全を目的とする法令等により指定された地域その他の対象及び 当該対象に係る規制の内容その他の状況	3-77 (94)

第4章 計画段階配慮事項に関する調査、予測及び評価の結果	4-1 (132)
4.1 計画段階配慮事項の選定の結果	4-1 (132)
4.1.1 計画段階配慮事項の選定	4-1 (132)
4.1.2 計画段階配慮事項の選定理由	4-3 (134)
4.2 調査、予測及び評価の手法	4-5 (136)
4.3 調査、予測及び評価の結果	4-7 (138)
4.3.1 騒音及び超低周波音	4-7 (138)
4.3.2 地形及び地質	4-14 (145)
4.3.3 風車の影	4-18 (149)
4.3.4 動物	4-25 (156)
4.3.5 植物	4-33 (164)
4.3.6 生態系	4-41 (172)
4.3.7 人と自然との触れ合いの活動の場	4-47 (178)
4.3.8 景観	4-52 (183)
4.4 総合的な評価	4-62 (193)
 第5章 配慮書に対する知事の意見、並びに、事業者の見解	 5-1 (195)
5.1 配慮書に対する知事意見	5-1 (195)
5.2 配慮書に対する知事意見及び事業者の見解	5-7 (201)
5.3 佐賀県知事意見への対応	5-11 (205)
 第6章 対象事業に係る環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	 6-1 (213)
6.1 環境影響評価の項目の選定	6-1 (213)
6.1.1 環境影響評価の項目	6-1 (213)
6.1.2 環境影響評価の項目の選定理由	6-5 (217)
6.2 調査、予測及び評価の手法の選定	6-7 (219)
6.2.1 調査、予測及び評価の手法	6-7 (219)
6.2.2 専門家等からの意見の概要	6-7 (219)
6.2.3 大気質	6-9 (221)
6.2.4 騒音及び超低周波音	6-18 (230)
6.2.5 振動	6-27 (239)
6.2.6 地形及び地質	6-31 (243)
6.2.7 風車の影（シャドーフリッカー）	6-33 (245)
6.2.8 動物	6-34 (246)
6.2.9 植物	6-39 (251)
6.2.10 生態系	6-42 (254)
6.2.11 人と自然との触れ合い活動の場	6-45 (257)
6.2.12 景観	6-48 (260)
6.2.13 歴史的文化的遺産	6-51 (263)
6.2.14 廃棄物等	6-52 (264)

第7章 その他規則で定める事項	7-1 (265)
7.1 配慮書についての一般の意見の概要及び事業者の見解	7-1 (265)
7.1.1 配慮書の公告及び縦覧等	7-1 (265)
7.1.2 一般の意見の概要及び事業者の見解	7-2 (266)

第8章 環境影響評価方法書を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	8-1 (275)
---	-----------

資料編

浸透能に関する補足資料	資 1
文献調査生物目録	資 8

本書に掲載した地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像)、電子地形図 20 万及び基盤地図情報を使用した。
(承認番号 平 30 情使、第 995 号)